

2023 年度事業報告の件

I. 本部報告事項

1. 活動の概要

2023 年度の日本ばね工業会の事業活動はコロナ禍前の状況へと回復し、感染防止対策を徹底する中で計画した事業と行事を完了することができた。特に、技術講習会や委員会などの開催はハイブリッド形式の設定も可能となった結果、移動時間等の制約が取り払われることで利便性が向上し、事業参画率の改善に繋がっている。

ばねは製造業の中でもいち早く需要動向を映し出す基幹部品である。2023 年の国内製造業の業績は半導体不足の影響も大きく低下し、原材料やエネルギーなどのコスト上昇を吸収する価格転嫁も進んでいることが反映されている。しかし、景気回復の状況が、ばねの主要顧客である自動車、機械、電機・電子の 3 事業分野でも、客先業種によって大きく異なる状況が生じている。特に、小規模事業者を中心とする日本のばね産業の事業構造では経営基盤が脆弱であることもあって回復に課題があり、支援体制拡充の迅速化が必要となっている。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大で停滞せざるを得なかった国内・国際交流事業では、コロナ禍の収束に伴って事業活動が再開した結果、対面での情報交流も復活して事業運営に有益な影響を与えている。

コロナ禍と半導体不足からの回復傾向となった 2023 年の金属製ばね生産は、経済産業省の生産動態統計において、表 1~2 に示す日本国内の生産金額と生産数量となった。また、表 3 に日本国内の自動車生産台数を参考までに示した。

日本ばね工業会の主要な事業活動は、「人と人との繋がり」を重視し、直接対話を中心とした活動を実施してきた。一方、IT・デジタル活用した Web 開催、対面と Web を併用したハイブリッド形式の開催は、デジタル化が事業活動の遂行と活性化に繋がることを示唆し、新たなイノベーションを創出するポテンシャルも示している。

その中で、今後もばね産業の持続的な成長を実現させるべく、2023 年度の当工業会の運営においては、委員会活動（総務委員会/技術委員会/標準化会議/技能検定委員会）と支部活動（東部/中部/西部）を強化して、次の 3 主要事業を推進するとともに、情報発信と事業環境の急激な変化に対応してきた。

- (1) 標準化事業 ばねに関する規格・基準の制定と普及
- (2) 技能検定事業 金属ばね製造技能士の育成、および資格認定試験の受託・実施
- (3) 統計事業 ばねの生産動向、市場規模・動向の把握

今後も、当工業会はばねの持つポテンシャルで新たなイノベーションを創出し、世界の製造業を牽引する事業活動を会員企業の皆様とともに実施していく。

表1： 金属製ばね 生産金額 (2023年)

2022年	金属製ばね 生産金額 (百万円)	2023年	金属製ばね 生産金額 (百万円)	対前年比
1月	23,934	1月	23,477	98.09%
2月	26,819	2月	26,758	99.77%
3月	30,448	3月	30,548	100.33%
4月	27,760	4月	27,977	100.78%
5月	21,322	5月	24,230	113.64%
6月	27,060	6月	28,102	103.85%
7月	28,534	7月	28,733	100.70%
8月	23,960	8月	22,834	95.30%
9月	29,734	9月	26,916	90.52%
10月	26,919	10月	27,954	103.84%
11月	27,127	11月	27,867	102.73%
12月	25,958	12月	25,794	99.37%
合計	319,575	合計	321,190	100.51%

表2： 金属製ばね 生産数量 (2023年)

2022年	金属製ばね 生産数量 (Ton)	2023年	金属製ばね 生産数量 (Ton)	対前年比
1月	28,625	1月	27,508	96.10%
2月	30,968	2月	32,746	105.74%
3月	36,620	3月	36,815	100.53%
4月	31,020	4月	33,343	107.49%
5月	22,564	5月	29,100	128.97%
6月	30,251	6月	35,345	116.84%
7月	32,527	7月	35,818	110.12%
8月	28,077	8月	30,905	110.07%
9月	33,389	9月	35,780	107.16%
10月	32,405	10月	38,437	118.61%
11月	35,417	11月	37,936	107.11%
12月	32,329	12月	34,868	107.85%
合計	374,192	合計	408,601	109.20%

表3： 日本国内の自動車生産台数 (2023年)

2022年	国内自動車 生産台数	2023年	国内自動車 生産台数	対前年比
1月	546,951	1月	620,476	113.44%
2月	693,704	2月	738,634	106.48%
3月	719,354	3月	866,260	120.42%
4月	584,420	4月	711,460	121.74%
5月	420,233	5月	623,435	148.35%
6月	668,628	6月	763,374	114.17%
7月	699,708	7月	778,052	111.20%
8月	584,291	8月	639,383	109.43%
9月	757,799	9月	840,648	110.93%
10月	694,160	10月	818,358	117.89%
11月	767,244	11月	857,001	111.70%
12月	699,027	12月	741,457	106.07%
合計	7,835,519	合計	8,998,538	114.84%

2. 社員総会の開催

名 称	開催日・場所	議 案
第12回 社員総会	2023年5月30日 ホテルメルパルク大阪	決議事項 第1号議案 2022年度 事業報告の件 第2号議案 2022年度 収支決算の件 第3号議案 役員補欠選任の件 第4号議案 その他 報告事項 1. 2023年度事業計画の件 2. 2023年度団体賛助会員年会費及び収支予算の件

3. 会長表彰（2022年度表彰）

社員総会、支部年次大会において次のとおり会長表彰を受けた。

- (1) 国家褒章 該当なし
- (2) 本部及び支部役員表彰
 東部支部運営委員 川目慎介 氏（東都発条株式会社）
- (3) 本部委員会委員表彰
 技術委員会 吉原達朗 氏（株式会社パイオラックス）
 標準化会議 鈴木博行 氏（株式会社パイオラックス）
 杉浦史朗 氏（株式会社東郷製作所）
 橋口啓也 氏（中央発条工業株式会社）
 技能検定委員会 塩沢孝之 氏（精発ばね工業株式会社）
- (4) 優良ばね製造技能者
- | | | |
|-------|-----|-----|
| プラチナ賞 | 10社 | 15名 |
| 金賞 | 10社 | 12名 |
| 銀賞 | 11社 | 37名 |
- (5) 優良従業員表彰
- | | | |
|------|-----|-----|
| 東部支部 | 14社 | 47名 |
| 中部支部 | 11社 | 29名 |
| 西部支部 | 15社 | 28名 |

4. 理事会の開催

理事会は5回開催された。

開催日・場所	議 案 (主な内容)
第 56 回理事会 2023 年 5 月 10 日 書面開催 (決議)	審議事項 1. 2022 度 事業報告の件 2. 2022 度 収支決算の件 3. 役員補欠選任候補者の件 4. 第 12 回定時社員総会の件 5. 2022 年度 会長表彰受賞者の件 6. 委員会委員選任の件 報告事項 1. その他 (会員異動等)
第 57 回理事会 2023 年 5 月 30 日 ホテルメルパルク大阪	審議事項 1. 代表理事 (会長) 及び業務執行理事 (副会長・専務理事) 選定の件
第 58 回理事会 2023 年 9 月 6 日 ホテルルブラ王山	報告事項 1. 支部活動報告 2. 委員会活動報告 3. その他 (会員異動等) 審議事項 1. 委員会委員一部変更の件
第 59 回理事会 2023 年 12 月 4 日 大阪新阪急ホテル	報告事項 1. 支部活動報告 2. 委員会活動報告 3. その他 (会員異動等) 審議事項 1. 機関誌原稿謝礼についての内規改定の件 2. 委員会委員一部変更の件 3. 第 13 回定時社員総会及び定例理事会日程等の件
第 60 回理事会 2024 年 3 月 27 日 LEVEL XXI 東京會館	審議事項 1. 2024 年度 事業計画・予算の件 2. J SMA規格の件 3. 委員会委員一部変更の件 4. 規程一部改定の件 5. 2023 年度 会長表彰受賞者の件 6. 第 13 回社員総会の開催と招集の件 報告事項 1. 2023 年度 事業報告の件 2. その他 (会員異動等)

5. 監事による監査等

監事は、監事監査等を次のとおり実施した。

2022年度事業報告及び収支決算書については2023年4月27日にその内容を監査した。

6. 会員の異動（2023年度）

- (1) 会員の退会 東部支部 橋本精密工業株式会社
中部支部 株式会社タケダ

(2) 期末会員数

	支部別	2023年3月末	2023年度増減	2024年4月
正会員	東部支部	74	-1	73
	中部支部	54	-1	53
	西部支部	79	±0	79
	合計	207	-2	205
賛助会員		35	±0	(*) 35

*団体会員（支部協賛会）含む

以上

II. 役員名簿 (2024年3月31日現在)

理 事 (敬称略)

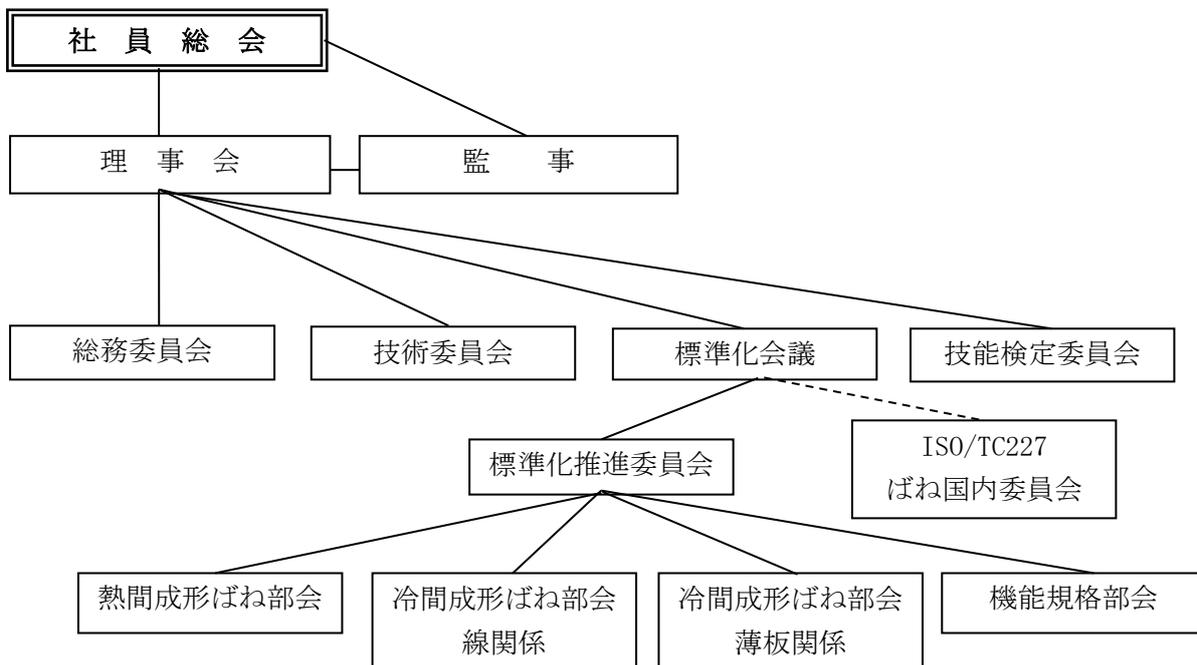
役 職	氏 名	所属会社	役 職	備 考
代表理事 会 長	茅本隆司	日本発条株式会社	代表取締役社長	
理 事 副 会 長	佐藤基行	三菱製鋼株式会社	取締役会長	東部支部長
理 事 副 会 長	米倉浩司	中央発条株式会社	代表取締役 執行役員	中部支部長
理 事 副 会 長	竹内康晃	中央発条工業株式会社	代表取締役社長	西部支部長
理 事 専務理事	中谷雅彦	一般社団法人日本ばね工業会	専務理事	
理 事	伊藤雅之	月島発条株式会社	会 長	
理 事	永峯道男	株式会社パイオラックス	代表取締役専務	
理 事	加藤精也	株式会社アドバネクス	取締役	
理 事	村田雄郎	村田発条株式会社	代表取締役社長	
理 事	片平修一	京浜発条株式会社	代表取締役社長	
理 事	関 幸裕	株式会社ホリキリ	代表取締役 社長執行役員	
理 事	澁谷祐司	株式会社スミハツ	代表取締役 社長執行役員	
理 事	相羽繁生	株式会社東郷製作所	代表取締役社長	標準化会議議長
理 事	吉田 修	知多鋼業株式会社	取締役会長	
理 事	林 俊行	中庸スプリング株式会社	代表取締役社長	総務委員長
理 事	西 保幸	株式会社東海理機	代表取締役社長	
理 事	大谷忠雄	サンコール株式会社	代表取締役 社長執行役員	
理 事	岩瀬邦宏	マルホ発条工業株式会社	代表取締役社長	技能検定委員長
理 事	岡本慎二	株式会社東豊精工	代表取締役社長	
理 事	渡辺秀治	東海バネ工業株式会社	取締役	
理 事	道場康人	株式会社千代田発条製作所	代表取締役社長	
理 事	片谷 勉	株式会社特発三協製作所	代表取締役社長	技術委員長

監 事 (敬称略)

役 職	氏 名	所属会社	役 職	備 考
理 事	鳴島和昭	税理士法人 鳴島会計事務所	代表社員税理士	
理 事	藤咲保男	日産スプリング株式会社	代表取締役社長	
理 事	相羽克俊	相羽ばね工業株式会社	代表取締役社長	
理 事	森田雅則	理研発条工業株式会社	取締役会長	

Ⅲ. 組 織 図

【本部関係】



【支部関係】

